

# 令和2事業年度認可事業特別会計

## 特別保健福祉事業費勘定

財 産 目 録

貸 借 対 照 表

損 益 計 算 書

キャッシュ・フロー計算書

令和2事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定財産目録

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
<b>流 動 資 産</b>		千円	千円
現金及び預金			200,211
			197,238
	普通預金	197,238	
未収特別事業助成費返還金			2,973
<b>固 定 資 産</b>			158,562
有形固定資産			30,353
工具器具備品			303,538
減価償却累計額			△ 273,184
無形固定資産			128,209
電話加入権			149
ソフトウェア仮勘定			128,059
資 産 合 計			358,773

負 債 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
<b>流 動 負 債</b>		千円	千円
未払特別事業助成費返還金			200,211
未 払 金			2,973
その他の未払金			140,865
	高齢者医療制度円滑運営費 補助金精算返納金	56,373	56,373
負 債 合 計			200,211
差 引 正 味 財 産			158,562

令和2事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

資 産 の 部			負 債 ・ 資 本 の 部		
区 分	注記 番号	金 額	区 分	注記 番号	金 額
(資産の部)		千円	(負債の部)		千円
<b>I 流動資産</b>			<b>流動負債</b>		
1 現金及び預金		197,238	1 未払特別事業 助成費返還金		2,973
2 未収特別事業 助成費返還金		2,973	2 未 払 金		140,865
流動資産合計		200,211	3 その他の未払金		56,373
			流動負債合計		200,211
<b>II 固定資産</b>			負債合計		200,211
1 有形固定資産			(資本の部)		
工具器具備品		303,538	<b>利益剰余金</b>		
減価償却累計額		△ 273,184	当期未処分利益		158,562
有形固定資産合計		30,353	利益剰余金合計		158,562
2 無形固定資産			資本合計		158,562
電話加入権		149			
ソフトウェア仮勘定		128,059			
無形固定資産合計		128,209			
固定資産合計		158,562			
<b>資産合計</b>		<b>358,773</b>	<b>負債・資本合計</b>		<b>358,773</b>

令和2事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定損益計算書

(自 令和2年4月1日)  
(至 令和3年3月31日)

区 分	注記 番号	金 額	
〔経常損益の部〕		千円	千円
( 業 務 損 益 の 部 )			
I 業 務 収 益			
高 齢 者 医 療 制 度 円 滑 運 営 費 補 助 金 収 入		197,238	197,238
II 業 務 費 用			
1 高 齢 者 医 療 制 度 円 滑 運 営 費 補 助 金 精 算 返 納 金		56,373	
2 租 税 公 課		12,805	
3 減 価 償 却 費		15,117	84,296
業 務 利 益			112,941
経 常 利 益			112,941
当 期 純 利 益			112,941
前 期 繰 越 利 益			45,621
当 期 未 処 分 利 益			158,562

令和 2 事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定キャッシュ・フロー計算書

( 自 令和 2 年 4 月 1 日 )  
( 至 令和 3 年 3 月 31 日 )

区 分	注記 番号	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー		千円
助成費補助金収入		197,238
助成費返還金収入		12,147
助成費補助金返納金支出		△ 19,163
円滑運営事業諸費補助金精算返納金		△ 5,864
業務活動によるキャッシュ・フロー		184,358
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資活動によるキャッシュ・フロー		—
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
財務活動によるキャッシュ・フロー		—
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		—
V 現金及び現金同等物の増減額		184,358
VI 現金及び現金同等物の期首残高		12,879
VII 現金及び現金同等物の期末残高	※ 1	197,238

令和2事業年度認可事業特別会計  
特別保健福祉事業費勘定利益処分計算書

(令和3年6月21日)

区 分	金 額
I 当期未処分利益	158,562,905 円
II 次期繰越利益	<u>158,562,905</u>

## 重要な会計方針

期 別	当会計期間
項 目	（自 令和2年4月 1日） （至 令和3年3月31日）
1. 固定資産の減価償却の方法 有形固定資産	定額法によっております。 なお、主な耐用年数は、以下のとおりであります。 工具器具備品 4～15年
2. キャッシュ・フロー計算書 における資金の範囲	手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりスクしか負わない短期的な投資からなっております。
3. その他財務諸表作成のための重要な事項 消費税等の会計処理	消費税等の会計処理は税抜方式によっております。



## 注記事項

(キャッシュ・フロー計算書関係)

当会計期間末 (令和3年3月31日現在)	
※1 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲載されている科目の金額との関係	
現金及び預金	197,238 千円
現金及び現金同等物	197,238